

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：資源循環推進課
 担当名：資源循環工場担当
 内線：3104

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|---------------|---------|---|---------|----------|----------------------------|--------|-------------|--|
| B25 | 環境整備センター埋立事業費 | | | 一般会計 | 総務費 | 環境費 | 廃棄物対策費 | 広域廃棄物処理推進費 | |
| 事業期間 | 昭和54年度～平成45年度 | 根拠法令 | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 埼玉県環境整備センター手数料に関する条例 | | 宣言項目 | 051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進 | | | |
| 1 事業の概要 | | | 5 事業説明 | | | | | | |
| 廃棄物最終処分場の確保が困難な市町村、中小企業等のため、寄居町に県営最終処分場を整備・運営する。 (1) 建設費 △ 960千円 (2) 埋立費 △ 9,811千円 (4) 浸出水の公共下水道処理事業費 △ 130,000千円 (5) 水処理施設管理費 △ 10,964千円 (6) 受入体制整備費 △ 3,543千円 (7) 事務所運営費 △ 6,461千円 (8) イメージアップ推進費 △ 943千円 (9) II期事業地環境影響評価実施費 △ 820千円 (10) II期事業運営費 △ 55千円 | | | (1) 事業内容 ア 建設費 97,465千円 → 96,505千円 環境整備センター場内等の整備に要する経費。場内の修繕、草刈払や植栽管理等を行う。 イ 埋立費 110,740千円 → 100,929千円 廃棄物の埋立業務委託等に要する経費。 ウ 地元対策費 109,190千円 周辺整備及び地元対策に係る経費を寄居町及び小川町に交付する。 エ 浸出水の公共下水道処理事業費 130,000千円 → 0千円 浸出水を公共下水道管に放流するための工事を2か年の継続費を設定し行う。平成29年度は2年次。 オ 水処理施設管理費 184,309千円 → 173,345千円 埋立跡地から排出される浸出水を適切に処理する処理施設の維持管理等を行う。 カ 受入体制整備費 14,393千円 → 10,850千円 受入に伴う廃棄物の検査や手数料の収納を行うシステムの維持管理等を行う。 キ 事務所運営費 48,108千円 → 41,647千円 環境整備センター事務所の維持管理（光熱水費等）に係る経費。 ク イメージアップ推進費 5,370千円 → 4,427千円 視察者のための場内案内バスの運営経費、親子見学会経費。 ケ II期事業地環境影響評価実施費 12,813千円 → 11,993千円 II期事業地の整備に伴う希少動植物の保全状況の確認や有識者への意見聴取等を実施する。 コ II期事業運営費 2,950千円 → 2,895千円 II期事業地立地企業の選定や事業推進のための会議等を開催する。 (2) 事業計画 県と寄居町、小川町で締結した「埼玉県環境整備センター公害防止協定書」に基づき廃棄物の埋立を実施する。 (協定書による埋立期間は平成43年3月31日まで) (3) 事業効果 市町村が独自に最終処分場を確保することが困難な中、全国初の県営最終処分場が廃棄物の適正処理に果たす役割は大きい。 (4) 補正予算の概要 業務委託・工事請負費に係る契約差金△149,392千円、経費節減△14,165千円 | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費 (細目) 生活衛生指導費 (細節) 廃棄物処理対策費 (積算内容) 廃棄物処理対策に関する事務 | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.6人=72,200千円 | | | | | | | | | |
| | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 | |
| 予算額 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 諸収入 | 県債 | | | | | |
| 決定額 | △163,557 | 22 | △47 | △41,869 | △120,000 | | | △1,663 | |
| 現計額 | 715,338 | 280,158 | 4,059 | 455,570 | 120,000 | | | △144,449 | |